

<総合戦略進行管理表の見方>

資料 3 - 4

令和 8 年度第 2 回逗子市総合計画審議会
2026 年（令和 8 年）7 月 27 日

総合戦略の基本目標と基本的方向

※各年度の（ ）

総合戦略

総合戦略における基本目標と効果を客観的に検証するための数値目標、講ずべき施策の基本的方向は次のとおりである。
総合計画と総合戦略を一体化するにあたり、中期実施計画の中に総合戦略の主な取り組みを位置付け、これを推進することで基本目標の達成をめざすものです。

基本目標 1 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

進捗状況評価

B：概ね順調であるとみなせる

【進捗状況評価】について
次の3段階で評価しています。

- A：順調である
- B：概ね順調であるとみなせる
- C：順調であるとみなせない

指標 出生数が280人/年を維持している。

2023年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	目標
277人	264人(280人)	(280人)	(280人)	(280人)	(280人)	280人/年

基本的方向

- 若い世代が結婚・妊娠・出産・育児をしやすい環境づくりを進める。
- 子どもたちが学びやすい環境整備をさらに進め、子どもたちの生きる力をより一層高める教育を実践する。
- 誰もが働きながら子育てしやすい環境を整えるなど、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みを進める。

基本目標 2 逗子市への新しいひとの流れをつくる

進捗状況評価

C：順調であるとみなせない

指標 5年間の転入超過数が累計で1,000人になっている。

2023年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	目標
1,071人	44人(200人)	(400人)	(600人)	(800人)	(1000人)	1,000人

基本的方向

- 逗子市での居住を潜在的に希望している層を、逗子市への移住に確実に結びつけ、逗子市への定住を促進する。
- 「また訪れたい」「いつか訪れたい」を促すためのシティプロモーションを推進する。

【指標の実績】について
・当該年度における想定目標を、（ ）に表記しています。